

### ルール部会からの注意点, ルールブックに書いていなかった確認事項

- ルールブック p.15, 3.4.3 について a 桁と b 桁に交互に 10kgf 載せていく
- 架設ヤードから部材等を取る場合, 片足が完全にヤード内に入っていれば良い
- 一番外枠の白いラインは踏んでも問題ないが, 足等がはみ出すことは禁止
- 架設ヤードを区切るライン (赤) は架設ヤード内とする
- 河川の青いラインは河川扱い, つまり河川作業者は踏んでも良いが, 陸上作業者が踏むと河川侵入となる
- 完成品検査は, 架設作業が終わり安定の宣言が行われた後にその場で審判が行う (p.13, 3.2.)
- 橋台の上に物を置いてよいとしているが, 橋台の上は H 型鋼の上フランジの上面, 下フランジの上面等別の場所に置いた場合は違反になる.

### 事前にメールでの質問

- 木槌の使用について, 部材が変形しない程度の使用であれば良い
- 架設ヤードの設置について, 始まる前の段階では部材を重ねたりすることはしてはイケないが, 開始後に架設ヤード内であれば重ねておいても良い
- 橋台の上に部材等を置く場合は重ねてはイケない
- ナットを運ぶ際, 棒のようなものにナットをまとめてさして運ぶ等は禁止とする

### キャプテンミーティングでの質問

- p.11, 3.2.5 開始前にターンバックルとワイヤーを接続した状態では, 1 部材として扱ってよいか  
→p.11, 3.2.5 b), ii. に記載のように禁止です
- 開始前に架設ヤード内に紙コップを置いておいてよいか  
→身に着けていけば良いが, 架設ヤード内においてはイケない
- 紙コップを身に着けるとは, 紙コップを持った状態で良いのか, ポーチに入れておいても良いのか  
→どちらも問題ない
- 開始前に架設ヤード内でボルトが互いに接触した状態でおいていても良いか  
→問題ない
- 橋台に置かない状態の架設ブロックを持ったまま別の部材を持つことは良いか  
→禁止
- 作業終了時に河川作業者が河川内にいるのは良いか  
→良い
- 架設ヤードから移動する際に, 片手に部材, 片手に工具や留め具を持っているのは良いか

→問題ない

- 橋台に架設ブロックを乗せるのは良いが、その架設ブロック（架設部）の上に部材を置くのは良いか、架設ブロックを乗せるのは良いか

→どちらも問題ない

- 上の質問のように架設ブロックの上に部材がおかれた状態で架設ブロックを動かしてよいか

→ルールブックに記載がないため、今年対応としては安全に注意したうえで行ってよいとする

- 架設ヤード内で架設ブロックを作っている際に、空中で架設ヤードを超えて架設ブロックを作るのは良いか

→空中は良いが、地面に触れたら落下とする

- 架設ブロックを橋台に置いたら架設部になるが、両側からそのブロックを伸ばし河川作業者が河川内で、一人をつなげるのは良いか

→架設部が橋台に触れていれば問題ない

- 安定宣言の際に河川内作業者は工具を持っていても良いか

→河川内作業者は工具を持っていても良い

- 橋台が作業中に動いてしまったらペナルティなどがあるか

→時間を止めてもとに戻す

- ワイヤロープとターンバックルが接続されている場合は1人で運んでも良いか

→問題ない

- p10, 3.2.4, 防塵めがねやゴーグルの代わりに普段使っている眼鏡やサングラス、伊達めがねを使っても良いか

→良い（安全面に考慮し伊達メガネ、サングラスについては使用は認めない）

- 架設ブロックの移動は2人以上で持ち運ぶ必要があるが、橋台に設置した状態の架設部を移動させる場合は1人で行っても良いか

→良い

- チームリーダーが現場監督者でも架設メンバではない場合は、安定の宣言をするのは誰か

→現場監督者または架設メンバの誰かが安定を宣言する

- p.11, 3.2.6 (2)について、2名で架設ブロックを運ぶ場合は何部材でもつなげてよいか

→3部材までつなげたものなら2名で運ぶことができるが、4部材以上は禁止

- 2つの架設ブロックを2名で同時に持ち運ぶのは良いか

→2人で持てるのは1つの架設ブロックまでとする

- 指示出しについて、陸上作業や河川作業がお互いに声替えをするのは良いか

→問題ない

- 工具とボルト等を同時に持っていくことは可能か

→問題ない

- 架設ブロックを架設ヤードから持ち出す際に、陸上作業者は 2 人とも片足を入れていれば取り出しても良いか

→問題ない

- 架設ヤード内で 1 人が架設ブロックを持ち上げた状態で、もう一人の陸上作業者が架設ヤード外から持ち運ぶ場合、陸上作業者は片足が入った状態であれば良いのか

→問題ない

- 塗装に関して、大学のロゴ等のシールを貼るのは良いか

→問題ない

- 作業中に防塵眼鏡が曇った場合は、作業中に眼鏡を拭いてもよいか

→問題ない

- ポーチや紙コップについて、開始前は紙コップを身に着けていて、開始後に架設ヤード内に置いてよいか

→問題ない

- 陸上作業者が河川上にあるボルトを締めるのは良いか

→問題ない、河川ラインを踏んだりしなければ空中で上半身が出るのは問題ない

- 载荷に関して、重りを乗せる順番はあるか

→各桁外側から順に乗せる

- 陸上作業者がフィールド外に出た場合の対応

→3.2.13 (1) 架設現場外の作業に当たるため、ペナルティではなく注意（悪質な場合は 20 秒）

- 架設ブロックをスライドさせて移動させる場合に、架設ブロックが自立していれば支えは必要ないか

→問題ない

- 载荷方法

→図 3.4 の通りに置く

- 架設ブロックに関して 4 つ以上の部材を組み合わせても良いか

→禁止です

- 木槌で叩いても良いとあったが、その他の工具で叩くのは良いか

→部材が変形するような材料の工具で叩くのは禁止

- a 桁, b 桁の定義は

→各大学で決めてよい

### 競技部会からのお知らせ

部材を 3F の資材置き場から競技会場 1F に移動するときは、キャプテンミーティングで説明があった通り南東 EV を使って移動するようにしてください(別途指示があった場合はそ

れに従ってください)。階段を使ってもよいが、  
1Rの参加チームは9/11に部材を移動させ、2R~5Rまでは前の競技が終了後入れ替え制と  
します。2R以降参加チームは少なくとも1人は行動に待機し、案内を確認する。案内があ  
った後に移動を開始するようにしてください。混み合った場合は会場から出る人が優先と  
します。架設後の橋梁は架設済み橋置きスペースに移動してください。  
競技中のチーム関係者は競技ホール入場可、それ以外の方は講堂から参戦となります。  
大会参加校の美観投票は**9/12 13:50~14:50**の間になります。